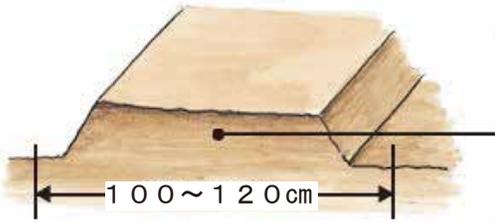


きゅうり栽培方法

夏植え 5月中旬
種まき 夏5月初旬
種まき 秋7月初旬

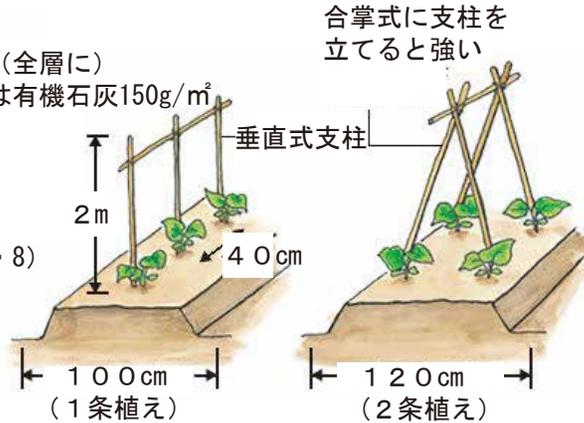
1 畑の準備



苗は少量であれば購入したほうが得。
植える一週間前に、耕して肥料を施す。
地温を上げるためにマルチをする場合は、
植えつけ前、降雨後で畝が湿っているときに。

荒起こしするとき（全層に）
苦土石灰、又は有機石灰150g/m²
堆肥3kg/m²
元肥
化成肥料
150~200g/m²
(N・P・K=8・8・8)

2 植えつけ・支柱立て



合掌式に支柱を
立てると強い

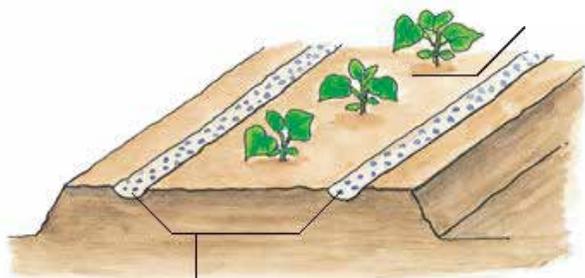
垂直式支柱

100cm
(1条植え)

120cm
(2条植え)

3 追肥・敷きわら

1回目の追肥は
株間の施し覆土

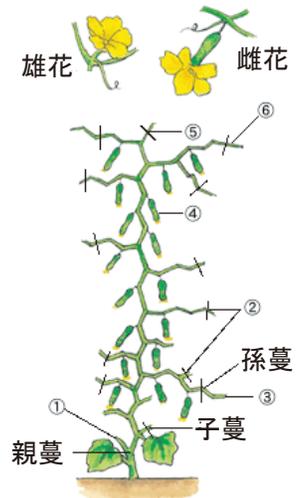


2. 3回目の追肥は畝の肩部
に溝を付けて施し覆土

植えつけ後、半月おきに3回追肥をする。
1回に1m²当たり化成肥料60~70gを施す。
梅雨前には株元へわらや枯れ草を敷き、泥はねを防ぐ。
梅雨明け後は畝全体に敷いて、地温の上昇と乾燥を防ぐ。

4 摘心

- ①親蔓をよく生長させるため、親蔓の株元から5、6節までに出る子蔓は早めに摘み取る。
- ②親蔓に雄花の着いた節から子蔓が伸びる。1節めに雌花を着けるので、3、4節で摘心。
- ③子蔓を摘心すると孫蔓が出ることがあるが、これも3、4節で摘心。
- ④親蔓に雌花の着いた節からは子蔓は出ない。
- ⑤親蔓は支柱の高さまで伸びたら、摘心する。
- ⑥親蔓を摘心すると上の節から子蔓が強く伸びはじめるので、早めに摘心する。



5 収穫



果実の収穫は、株を弱らせないため、若採りする。

ご相談・ご要望は  ガーデックワタ 電話 079-277-5665